

命と暮らしは守られるのか

戦争と法

～有事法制との比較から災害法制を考える～

戦時下はある種、究極の発災時とも言えますが、戦時下の法制度については日頃あまり議論されていません。今回、この分野の第一人者である永井幸寿弁護士から戦時下の法制度との比較の視点で自然災害の法制度を解説いただくことで、災害法制を新しい視点から見つめ直すとともに、あるべき災害法制の姿を参加者で考える機会にしたいと思います。

／出版記念講演！／

日時 2025年**11**月**26**日（水）
18:00～19:30

講師 **永井 幸寿** 弁護士
兵庫県弁護士会
2017年衆議院憲法審査会で参考人意見陳述

対象 どなたでも（無料）

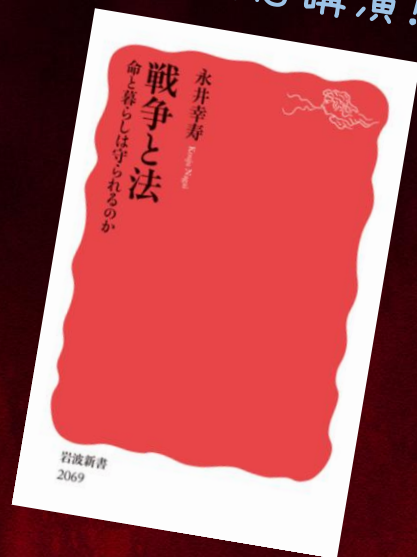
場所 **関弁連会議室**（東京都千代田区霞が関一丁目1番3号 弁護士会館14F）
30名先着 申込フォーム <https://forms.gle/e9Su1KXjbw1KkQfK9>

ZOOMウェビナー（申込不要）

<https://us06web.zoom.us/j/84582195957?pwd=fr6Ko91swxcRW5lFaqiZss9jFaqKTE.1>

ID 845 8219 5957

パスコード 561577



主催 関東弁護士会連合会